



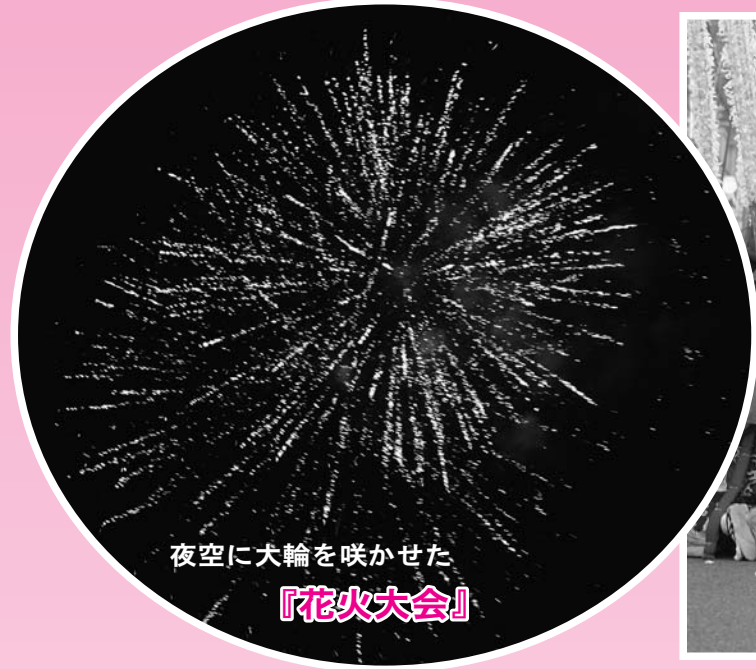
大きい魚をつかまえるぞ！

8月15日 愛宕公民館恒例の『ちびっこ川祭り』

子どもたちは、いけずに放流された魚めがけ、一斉に飛び込みました。30℃を超える真夏日には、川遊びが一番だね。

8月の主な内容

- P 2 住田町夏まつり
- P 6 まちのホットな話題
- P 10 マナビイ通信・産金伝説を追う
- P 13 町の補助制度
- P 4 新成人の門出を祝う
- P 8 地域住民活動情報
- P 12 保健福祉課からのお知らせ
- P 14 お知らせ ほか



夜空に大輪を咲かせた
『花火大会』



踊り手が威勢よく宙を舞う
『高瀬鹿踊り』



元気よく踊る
『月山よさこい鹿』



景気よく打ち鳴らす
『鳴瀬太鼓』



華やかに踊る
『月華蘭』



かわいい園児たちが踊りを披露
『世田米保育園』



町内の婦人たちによる
『道中踊り』



勇壮なよさこいソーラン
『有住中学校』



華麗なよさこいソーラン
『世田米中学校』



住田の夏に 広がる笑顔！

陸前高田市のうごく七夕は、「蘇った！うごく七夕お披露目実行委員会」（和泉三秋代表）が企画し、町内の仮設住宅入居者や地域住民が飾り製作などで協力し完成しました。当日は、携わった多くの方々も引手として参加し、震災からの復興を祈願しました。

住田町夏まつり

7月28日、世田米商店街を主会場に住田町夏まつりが開催されました。今年も、恒例の道中おどりや郷土芸能・団体発表のほか、陸前高田市高田町の「うごく七夕」山車も運行し、町内外から訪れた見物客の目を楽しませました。祭は、世田米小学校のマーチングバンドを皮切りに、世田米保育園児の踊り、有住、世田米両中学校や月山よさこい鹿、月華蘭などがよさこいソーランを披露し、会場を沸かせました。その後、高瀬鹿踊り、鳴瀬太鼓、大勢の踊り手による道中ゆかたおどりが披露され祭を盛り上げました。気仙川河川敷では、ライトアップされた蔵並をバックに、五葉山火縄銃鉄砲隊が轟音を轟かせ勇壮な演武を披露しました。祭りのフィナーレには、町民らの善意の募金により花火が打ち上げられ、夜空に美しい大輪が咲き乱れました。



轟音を轟かせた『五葉山火縄銃鉄砲隊』



『世田米小学校
マーチングバンド』

ふるさとへの誇りを胸に

平成24年度成人式



61人の新成人を祝う！

8月15日、町農林会館大ホールで町成人式が行われ、61人（男31人、女30人）が大人の仲間入りをしました。この日の式典には、新成人52人のほか、小中学校時代の恩師や来賓およそ60人が出席し、晴れの門出を祝いました。

■新成人の門出を祝う

式典に先立ち、出席者全員で東日本大震災による犠牲者に黙とうをささげました。

式典では、新成人一人一人が紹介された後、小泉副町長が主催者あいさつ、水野英哉町議会議長と高橋忠夫選挙管理委員会委員長が祝辞を述べました。

多田町長のメッセージを代読した小泉副町長は、「若い皆さんの可能性は無限大。失敗や挫折を恐れず、自分らしく果敢に挑戦して欲しい。そして、住田町民、住田町出身者として、誇りを持って大いに活躍してもらいたい」と新成人を激励しました。これを受け、新成人を

代表し高橋由希さんと鈴木美裕さんが、ふるさとの誇りを胸に歩んでいきたいと答辞を述べました。

■なつかしの味で交流会

式典の後は、会場を多目的ホールに移し「なつかしの味・すみのたの味」と題した昼食会で懇親を深めました。

この昼食会は、新成人で構成する実行委員会（吉田衣純実行委員長）が企画したもので、当時の学校給食で人気のあったメニューや地元の食材を使った料理を、屋台で振る舞うなどの趣向を凝らしたものとなりました。参加者は同級生や恩師との思い出話に花を咲かせ、ふるさとの懐かしい味に舌鼓を打っていました。

新成人の誓い

■ふるさとを誇りに

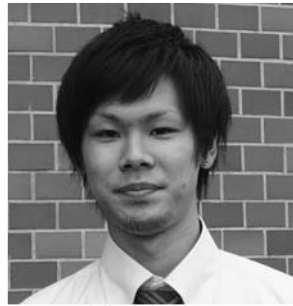
今日まで私たちが育て、支え続けてくれた家族、苦しい時には励ましながら、成長を見守り、勇気づけてくださった先生方、そして地域の皆さまに無事成人を迎えることができましたことを報告し、改めて感謝申し上げます。

未熟な私たちではありますが、先輩の皆さまからいただいた教えを忘れず、ふるさと住田に生まれ、育ち、生きることを誇りに思いながら努力して参ります。

（答辞から一部抜粋）



新成人を代表し答辞を述べる高橋由希さん（左）と鈴木美裕さん（右）



ゆうだい 高橋雄大さん（和山）

東京の大学で、建築学を専攻し、勉学に励んでいます。将来は、学んだことを生かした仕事に就きたいと考えており、いずれは、自分の会社を持ちたいと考えています。



かな 菅野香菜さん（小松）

岩手県立大学の学生です。成人式を迎え、大人としての自覚を持ち、言葉使いや行動に気を配っていききたいです。将来は、地元で貢献できる仕事を希望しており、町の職員になりたいです。



いずみ 吉田衣純さん（狐石）

大船渡市で介護の仕事をしています。実務経験を積み、国家資格の取得を目指して頑張っています。今まで、多くの方々に支えられてきましたので、恩返ししていきたいです。



みらい 佐藤未来さん（高瀬）

東京の専門学校で、テレビ番組の企画やスタジオ制作について学んでいます。就職は番組制作に携わる仕事に決めました。社会では、つらいこともあると思いますが、尊敬する父を目標に頑張ります。



なつかしの味・すみのたの味で交流会

なつかしの味に舌鼓

思い出話に花が咲く



▲太陽の熱でお湯が沸く実験をする児童

8月11日、町教育委員会が主催する「自然エネルギー教室」が町農林会館で行われました。この教室は、町内の仮設住宅に無償で太陽熱温水器を設置した「つながり・ぬくもりプロジェクト」の協力をを受けて開催したもので、16組の親子が参加しました。はじめに、同プロジェクトの三井元子さん（ぐるっ都地球温暖化対策地域協議会長）が、太陽光エネルギーの有効性について説明し、その後、親子でミニ太陽熱温水器を制作しました。

親子で環境学習
太陽熱温水器を作成

さっそく外で実験すると、水が15分で10℃も上昇し、子どもたちから驚きの声が上がっていました。



有中男女アベックV



▲大会新記録でゴールする有中男子

気仙地区中学校駅伝
有中アベック優勝

8月18日、町運動公園周辺を会場に、気仙地区中学校駅伝大会が開催されました。昨年からは本町を会場に開催しているこの大会には、男女各15チームのほかに、オープン参加として男子6、女子4チームが出場。選手たちは沿道からの声援を受けながら日頃の練習の成果を発揮し、力走しました。結果は、男女ともに有中中学校が一位に輝いたほか、世田米中学校の男子も4位でゴールし、見事県大会への切符を手に入れました。県大会は、10月5日に花巻市で開催され、選手たちの活躍が期待されます。

8月7日、夏休みを利用して、本町を拠点に震災の支援活動を行っている愛知学院大学の学生から町に支援金が贈られました。この支援金は、震災後続けてきたボランティア活動や愛知学院大学の学生に呼びかけ募金を募ったものです。多田町長は、「頂いた募金は被災地の後方支援に役立てていきたい」と話し、感謝の意を述べました。本町には3期に分けて約60人の学生が訪れ、町内の仮設住宅の方々への支援活動や、被災地でのボランティア活動などを行いました。

愛知学院の学生から
町に支援金



▲多田町長に支援金を渡す学生ら



▲約1キロをウォーキングした参加者

8月10日、町教育委員会が主催するノルディックウォーキング教室が町社会体育館周辺を会場に開催されました。ノルディックウォーキングとは、2本のポール（ストック）を使って歩行運動を補助し、運動効果をより増強させるトレーニングです。この日は、県スポーツ振興事業団の職員を講師に、町内から約10人が参加しました。始めにストレッチや歩き方の講習を行い、その後、河川敷を経由する1キロのコースを歩きました。参加した村上知子さん（中上）は、「終わった後は体が軽くなりました。気持ちがいい」と話していました。

ノルディックウォーキング
で健康づくり



▲講習に真剣に取り組む参加者

8月12日、川向河川公園を会場に、町グラウンドゴルフ協会世田米支部（泉金一支部長）の会員約30人が救命救急講習を受講しました。この日は、住田分署員5人が講師を務め、会員たちは炎天下の元、講師の指導に耳を傾けながら心臓マッサージや人工呼吸、AEDの使用方法を学びました。参加者の中には、初めてAEDを操作する方も多く、緊張した面持ちで受講していました。泉会長は、「万が一への備えが大切。今後も講習を続けていきたい」と話していました。

万が一に備えAED講習
町グラウンドゴルフ

皆さんからの町の話
話題や情報をお寄せ
ください。
お待ちしております。
町づくり推進課
広報担当
☎46・2114
(内223・224)



岩手県消防操法競技会（矢巾町）
▲開会式での入場行進



岩手県消防操法競技会
▲3分団が気仙地区代表で出場



気仙地区駅伝大会
▲力走する世中男子



防犯ブザーを寄贈
▲郵便局長より町防犯協会連合会へ



すみた荘夏まつり
▲多くの来場者でにぎわった祭

■いかに川下り体験

8月5日、上有住地区計画推進協議会が主催する「気仙川をいかに川下り！」が、上有住和田野アールス前の気仙川を会場に行われました。



▲いかだの上でバランスを取るこどもたち

この日は、子どもたちや保護者、同協議会の会員ら約40人が参加し、発砲スチロールやペットボトルを材料に作ったいかだで、川下りを行いました。

子どもたちは、いかだの上でバランスを取りながら、手でこいだり押ししてもらったりしながら歓声を上げて楽しんでいました。

川下りの後は、農村公園に移動し、会員らが用意した郷土料理の豆腐田楽やすいとんを囲んで、昼食会が行われました。

この日参加した有住小学校6年の松田翔馬くんは、「いかだは、思ったより乗るのが難しかったけど楽しかった。田楽は、固い豆腐でおいしかった」と笑顔で話していました。

■花のある町づくり
花壇整備活動

8月12日、せたまいまちづくり委員会が、小府金地内の花壇整備活動を行い、役員や地区住民15人が参加しました。

これは、花を植えることで通行者に気持ち良く往来してもらいたいと、7月中旬に同委員会が整備したもので、その後の管理作業として、近隣の地域住民と共に実施したものです。



▲花壇整備に取り組む参加者

お盆の帰省客が徐々に増えてきたこの日、雑草を取り除き、きれいな花壇で、通行者などの心を癒そうと、役員と近隣住民が交流を深めながら、一緒に汗を流しました。

大学と連携授業

住田高校

■将来の夢を語ろう

8月22、23の両日、住田高校（佐藤政則校長、生徒124人）で、大学生との交流授業が行われました。

この授業は、京都精華大学の学生らが、被災地の復興支援活動として同校を訪れたもので、学生たちは高校生に夢を持つ大切さを伝える「デジタルストーリーテリング製作」を指導しました。

これは、学生たちが高校生に未来の自分について



▲班ごとに交流を深めた生徒と学生

て語ろうと呼び掛け、その内容を発表し合うことで将来の新たな可能性を見出そうと企画したものです。

生徒たちは、将来の夢をつづる「夢作文」と自分の夢をイメージする写真10枚以上を事前に撮影し、授業では生徒と学生が10班に分かれて夢について話し合いました。

この日は、学生20人と職員4人が来校し、関心事を「夢キーワード」として用紙にまとめました。生徒たちは学生らと撮影した写真をパソコンでスライドショーにしたり、夢作文の朗読を録音しま



▲高校生の夢や思いを聞き取る職員と学生

地元材スギ屋台
住田らしさの創出

■スギ屋台で住田らしさを

作品のキーワードには、「復興」という言葉が多い中、「人の役に立ちたい」「教師になりたい」といった具体的な夢を記したのもありました。

参加した高校生は、「大学生の考え方など、とても学ぶべきものが多かった」と話し、大学生は、「目的であった高校生がどれだけ夢を掘り下げて語れるかに関して達成できなかったのでは」と話していました。

町の食や林業を発信するきっかけにしようとして、町農業振興協議会（会長・多田欣一町長）が主体となり、5

台の屋台を製作し、夏まつりや各種イベントにおける活用が始まりました。



▲川床で地元の食材を味わう参加者

■川床で食材を囲む（気仙川）

8月18、19の両日、住田町食材研究会『食寝農夢（くーねるのーむ）』及び川喜悦会長）と住田ふるさと体験協議会（紺野昭雄会長）は、上有住中坪地内を流れる気仙川に「川床」を試作しました。

この試みは、昨年の観光と交流を生かした実践ワークショップで、川資源の活用を模索する参加者らが川床の魅力に触れ、町内でもできるのではないかと検討を重ね、取り組んできたものです。



▲作業場で製作する様子

この取り組みは、平成22年度から3カ年計画で進めている「農商工連携による住田農業振興プロジェクト」の一環として行ったもので、住田の食を広く全国に発信する方法の一つとして、地元材を使った屋台を造り、より住田らしさを創出しようとしたものです。

また、この屋台の製作に当たっては、日本全国スギダラケ倶楽部代表で建築デザイナー南雲勝志さん（東京都）がアドバイザーを務め、地元の林業関係者や第一線を離れた気仙大工ら、せたまいまちづくり委員会の役員らが中心となり、世田米地内の作業場で作業を進めてきました。屋台の大きさは横約2メートル20センチ、高さ約2メートル、幅約1メートル40センチと、軽トラクックに載るサイズ。住田の蔵を模し、対面販売などができる基本的なデザインとなっています。

今後は、産業まつりや町内の各種イベントでの活用を見込んでいます。

■屋台を貸し出します

事前に申し込み願います。搬入搬出は、利用者の負担になります。

■料金・・・無料

■問い合わせ 産業振興課 46・3861 (内線316)



▲町産のスギで製作した屋台



▲交流会に参加した食材研究会員と京都の学生ら

この川床は、スギの間伐材と竹で造ったもので、広さが約14畳程のもので、19日には、震災復興と高校生支援のために町に訪れた川床の本場、京都精華大学の学生や教員らをモニターとして招き、川床の体験や地元の食材を囲みながら交流会を行いました。

食材研究会『食寝農夢』の及川会長は、「町の食材と景観を活用し、住田の魅力を感じてもらいたい」と話し、学生らは「川床の手作り感と雰囲気は申し分ない。食材の地産地消は魅力的です」と話してくれました。



生涯学習に関する情報コーナー 住田町教育委員会

すみたまなび通信

9月22日(土)

朗読劇「銀河鉄道の夜」の開催

小説家・古川日出男氏が、宮澤賢治の不朽の名作「銀河鉄道の夜」をオリジナル脚本に仕上げた朗読劇が住田で開催されます。

中高生をはじめとして、どなたにも楽しめる舞台です。物語と歌と詩が交錯し、夜空の星と川面のきらめきがひとつになる奇跡の瞬間を、ぜひ体験してください。

【予約申込期限】

9月12日(水) 必着

【予約申込方法】

はがき、FAXまたは、ホームページ

■予約記入内容

「銀河鉄道の夜：予約」として、名前、連絡先、会場「岩手県・住田町」、枚数(お連れのお客様の名前)を明記してください。先着順となります。

※当日受付もありませんが、満席の時点で締め切ります。

●はがき

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町3-12-3

神保町スリービル8階

JPIC「銀河鉄道の夜：予約」係

●FAX

03-5211-7285

●ホームページ

<http://mikyway-raiway.com/yoyaku>

■問い合わせ

☎080-4797-1809

(平日9時~18時まで)

【日時】

9月22日(土)

開場13時30分/開演14時

【場所】町農林会館大ホール

【入場料】無料

【出演・朗読】

・小説家・・・古川日出男

・詩人・・・菅啓次郎

・音楽家・・・小島ケイタニール

・翻訳家・・・柴田元幸

【内容】

■第一部 宮澤賢治の詩と作品の朗読

■第二部 朗読劇「銀河鉄道の夜」



昭和51年に世田米で発見された金塊。発見当時、本物の金かどうかを確かめるため、ハンマーで叩いた跡が残っている。

▼国内第3位の砂金が

住田から

昭和51年11月27日、住田町世田米垣ノ袖で金塊が発見されました。この金塊は、

今月の広報から「ふるさと探訪」シリーズを通して、住田の良いところを再発見していただき、文化の大切さと、住田町民であることに誇りを持ってもらえれば幸いです。

今回は、平泉の黄金文化を支えたとも言われている気仙地方の歴史などを紹介します。



光勝寺阿彌陀三尊。中尊寺金色堂の仏像に酷似している。

▼平泉との関わりを示す文化財

世田米鉢ヶ森の光勝寺に、県指定文化財の阿彌陀三尊が安置されています。実はこの仏像、平泉の中尊寺金色堂の阿彌陀像(国宝)と酷似しているのです。

光勝寺は、藤原秀衡公が世田米野尻金山の堀子のために阿彌陀堂を建立したことに始まると伝えられています。

盛岡大学の矢野邦宣教授は「光勝寺の仏像は、平泉と気仙の繋がりを示す気仙

世田米地区 合同家庭教育学級を開催します

- 日時 9月18日(火) 19:00~20:30
- 場所 世田米小学校 2階 視聴覚室
- 講師 NPO法人うれし野こども図書室 代表 高橋 美知子 氏
- 内容 読書推進について (家庭・地域・学校での読み聞かせの仕方など)
- 対象者 世田米地区の保育園・小学校・中学校の子どもをもつ保護者・公民館関係者・教育関係者
- 主催 世田米地区教育振興運動実践協議会 ・保育園・小学校・中学校・町教育委員会



■新着図書紹介

(中央公民館図書室)

■書名 わたししんじてるの

■著者名 宮西達也

山で赤い実を採っていたトリケラトプスの親子は、雨に降られて洞穴の中へ。そこへ突然の地震が起こり、お父さんとお母さんが洞穴に閉じ込められた! なんとしても両親を助けたいと思ったトリケラトプスの子どもは、なんと天敵ティラノサウルスに頼み込んで...? ころころ温まる絵本。(幼児~小学生向け)



■書名 ピース・ヴィレッジ

■著者名 岩瀬成子

「楓ちゃんは今、わたしと付き合ったりしないほうがいいよ」中学生になった紀理から、突き放すようにそう告げられた楓。小学6年生の楓は、その現実戸惑うが...。自分を取り巻く世界に一步步踏み出していく少女たちを瑞々しく描いた物語。(小学校高学年から)



※開館時間 月~金曜日...9:00~18:30 土、日曜日...9:00~16:00

ふるさと探訪

マナビイ特集 vol.1

産金伝説を追う



ただ一つの文化財で、国の文化財になっても少しも遜色がない。大船渡・高田より金の産出量が少なかった住田にこの仏像があったということは、住田と平泉は何か特別な関係があったのかもしれない」と話しています。

り産出した黄金900両(13.5kg)が、奈良の大仏を造るための原料として献上されました。小田郡の場所は明らかではありませんが、宮城県涌谷町を中心とした地域であろうと言われています。

しかし涌谷町周辺には、地質上それほど大量の金はなかったとする説があります。小田郡には、律令制軍団の一つが置かれていたことから、現在の宮城県北部から岩手県南部にかけて大きな影響があったと考えられています。このことから、かなり広大な地域から採金し、涌谷町周辺に集めて小田郡の産金として献上されたものとも考えられます。

気仙には「奈良の大仏様は玉山の金で造られた」という言い伝えも残っており、気仙の金、もしかすると住田の金も奈良の大仏に使われたのかもしれない。



今年7月に行った砂金採り体験の様子。楽しみながら地元の歴史などを学ぶ貴重な機会となっています。

▼奈良の大仏に

気仙の黄金?

日本で初めて金が発見されたのは、今から1260年余り前。陸奥国小田郡よ

▼今も残る

産金時代の名残

気仙・磐井郡の金氏は、金を京へ運んだ功績により

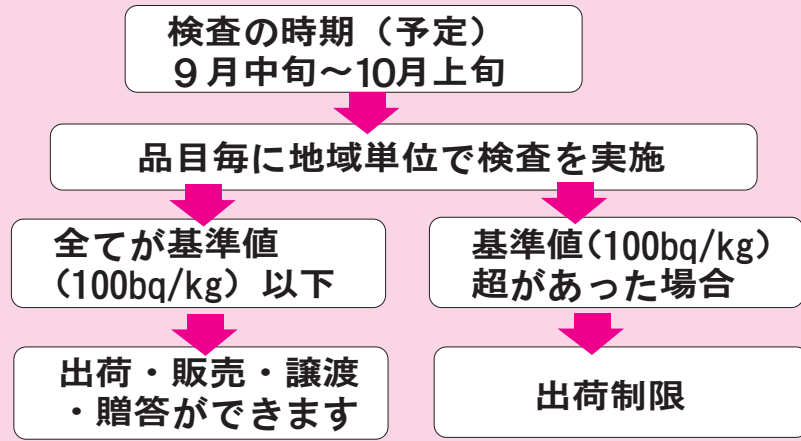
【参考文献】

住田町史経済・産業編、岩手県歴史人物大辞典(角川書店)、「平泉」伝承の諸伝(中尊寺発行)

放射能 関係情報 米生産者の皆さまへ

県では、24年産の米の放射性物質検査を地域単位で実施します。
地域の検査が終了するまで、**出荷・販売・譲渡・贈答を自粛**するようお願いいたします。

米の放射性物質検査の流れ



Q & A

Q：独自に測定し基準値を下回った場合は、販売してもよいのですか？

A：県の検査が終了するまでの間は、販売(譲渡)しないでください。

Q：検査の結果が出るまでの間、刈り取りや乾燥・調整はできないのですか？

A：刈り取りや乾燥・調整は行っても構いません。

★問い合わせ 産業振興課 農政係 ☎46-3861 (内線315)
岩手県大船渡農林振興センター ☎27-9914 岩手県農林水産部農産園芸課 ☎019-629-5710

保健福祉課からのお知らせ

「総合検診」を受けましょう

▼生活習慣病予防のきっかけに

10月3日から5日までの3日間、生涯スポーツセンターを会場に、「総合検診」を実施します。検診は、身体の異常を早期発見し、早期に治療を始められたり、生活習慣を改善するきっかけになったりと、皆さんの健康管理において、大切な機会です。

▼肺の機能の衰えが早期に発見できます

「がん検診」は、身体の様々な部位の「がん」を早期に発見するための検診です。日本人の2人に1人ががんにかかるといわれる現在、がんは他人ごとではありません。がんを治療につなげるには「早期発見・早期治療」が大切です。ぜひこの機会を利用しましょう。

★問い合わせ 保健福祉課健康推進係 ☎46-3862 (内線713)

■日程・内容

日程	対象地区	受付時間	検診会場
10月3日(水)	21~33区、79区(中上団地)	6:30~10:00	生涯スポーツセンター
10月4日(木)	10~20区、78区(本町団地)	※基本健診のみ受診する方7:00~10:00	
10月5日(金)	1~9区、77区(火石団地)	※胃がん検診の受付 6:30~8:00	

検診名	対象者	自己負担額	対象年齢外自己負担金	
基本健診	若年者健康診査	35~39歳	1,500円	-円
	特定健康診査	40~74歳の ①国保被保険者 ②生活保護受給者		
	高齢者健康診査	75歳以上	500円	
各種がん検診	胃がん検診	35~75歳	1,000円	-円
	大腸がん検診	40~80歳の ①申込者 ②クーポン該当者	①申込者 500円	1,365円
			②クーポン該当者 0円	
	肺がん検診	40~75歳	レントゲンのみ 300円 レントゲン+喀痰 1,100円	1,680円 4,200円
前立腺がん検診	50~80歳、男性	700円	2,075円 (高齢者健診含め)	
呼吸機能検査	40~65歳	500円	-円	
結核健康診断	65歳以上、未受診者	無料	-円	

※大腸がん検診のクーポン該当者には、検診料金が無料になる「大腸がん無料クーポン券」と「検診手帳」を配布します。

シリーズ④

町の補助金

水道施設に関する補助制度

■飲料水施設整備補助金について

町内の任意水道組合(町営簡易水道給水区域外)が、安定的に飲料水を確保できるように水道施設の新設・改修などの工事を実施する場合に、予算の範囲内で補助金を交付します。

■補助対象

2戸以上で共同利用している組合(利用人員が100人未満)

■補助対象工事

組合が管理運営する水道施設の新設・更新・補修にかかる工事

■補助金額

補助対象工事に要する経費の2分の1以内(構成戸数に30万円を乗じて得た額を限度)とします。

■その他

補助金の利用は1組合1回限り



節水にご協力
よろしくお願ひします

★問い合わせ

建設課水道・下水道グループ ☎46-21115 (内線215・216)

きこえと補聴器の相談

9月25日	10:00~12:00	住田町農林会館
	14:00~15:00	八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し
認定補聴器専門店
大船渡店：大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器EJオー URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油
世田米字川向34-3 ☎46-2483

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売
(有)遠藤モータース
住田町世田米字大崎25-10
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

上代医院

医院長 安井 豊
住田町世田米字大崎32-3
☎46-3125 (FAX 共通)

お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

町有財産（車両）の一般競争入札

町有財産（車両）の一般競争入札を行います。

- ★入札物件
 - ・車名：日野 リエッセ
 - ・定員：29人
 - ・年式：平成11年式
 - ・走行距離：261,006km
- ★最低価格 525,000円
- ★物件説明会
 - ・9月11日（火）10:00～
 - ・町農林会館
- ★入札日
 - ・9月26日（水）10:00～
 - ・町農林会館
- ★申込書の配布期間
 - 8月31日（金）～9月21日（金）
- ★入札申込期間
 - 9月3日（月）～9月21日（金）
- ★問い合わせ
 - 総務課 管理係
 - ☎46-2111（内線113）

かまいし仙人峠マラソン大会の開催

釜石市の仙人峠をコースとしてマラソン大会を開催します。

- ★日時
 - 10月28日（日）9:00～
- ★会場
 - 旧釜石鉱山事務所周辺
- ★種目
 - ①峠コース（17.2km）
 - ②10kmコース
- ★参加料
 - 一般3,500円、高校生2,000円
- ★申込期限
 - 9月25日（火）
- ★問い合わせ
 - かまいし仙人峠マラソン大会実行委員会事務局
 - ☎0193-23-1061

青空市・軽トラ・ワゴン市の開催

住田い町青空市・軽トラ・ワゴン市実行委員会では、町内で生産された農林水産物などを販売します。

- ★日時
 - 9月8日（土）9:00～12:00
- ★場所
 - 世田米商店街（歩行者天国）
- ★問い合わせ
 - 産業振興課 商工観光係
 - ☎46-3861（内線313）
 - 住田町商工会 ☎46-2311

消防設備士講習の開催

（財）岩手県防災保安協会では、消防設備士の資格を有する方の義務講習を開催します。

- ★受講受付期間
 - 9月3日（月）～9月18日（火）
- ※受講申請書類は、各消防本部（消防署を含む）にあります。
- ★申込・問い合わせ
 - （財）岩手県防災保安協会
 - ☎019-631-1625

結婚相談所の開設

結婚相談所を開設します。個人情報、厳守されますので、お気軽にご相談ください。

- ★開設日時
 - 9月26日（水）19:00～
- ★場所
 - 町農林会館
- ★問い合わせ
 - 結婚相談員連絡会事務局（町づくり推進課内）
 - ☎46-2114（内線223）
 - E-mail: happine@town.sumita.iwate.jp

町民の動き ()内は前月比 平成24年7月末日現在

人口	6,217人 (-14)
男	3,012人 (-8)
女	3,205人 (-6)
世帯数	2,203世帯 (-2)

行政相談の開催

行政相談は、国・県・市町村の仕事やサービスに関する苦情などの相談を行います。相談は、無料で秘密も守られますので、お気軽にご相談ください。

- ★日時
 - 9月11日（火）9:30～11:30
- ★場所
 - 町農林会館
- ★相談者
 - 行政相談委員 菅野光子
 - ☎46-3588（電話相談）
- ★問い合わせ
 - 総務課 行政係
 - ☎46-2111（内線114）

司法書士による成年後見相談会の開催

岩手県司法書士会および（公社）成年後見センター・リーガルサポート岩手支部では、無料成年後見相談会を開催します。

- ★日時
 - 9月30日（日）10:00～15:00
- ★場所
 - 岩手県司法書士会館（盛岡市本町通二丁目12番18号）
- ★相談例
 - ・ひとり暮らしの今後が不安だ。
 - ・年金が母のために使われていないみたい。など
- ★問い合わせ
 - 岩手県司法書士会
 - ☎019-653-6101
 - ☎0120-823-815（無料相談）

PICK・UP

目標は全国大会出場！ チーム一丸が鍵



有住中学校 3年 陸上部 部長 吉田 実優 さん

気仙地区中学校駅伝大会で男女アベック優勝した有住中学校陸上部部長の吉田実優さんにインタビューしました。

●気仙地区大会で優勝した感想は？

当日は、みんな緊張していましたが、優勝を指して頑張ってきたので、男女ともその目標が達成できてうれしです。

●県大会への意気込みを聞かせてください

県大会出場は、全国という目標に向けた通過点の一つ。お盆中も休まず練習し力をつけてきたので、チームが一丸となつていい結果を残せるように頑張ります。

インターバルトレーニングを重点的にを行い、弱点を克服する練習を重ねてきました。

気仙川大清掃の実施

町民参加による気仙川清掃を実施します。

- ★日時
 - 9月9日（日）6:00～
- ★その他
 - 当日使用のごみ袋は、各自で準備願います。
- ★問い合わせ
 - 町民生活課 住民環境係
 - ☎46-2113（内線133）

9月9日は救急の日

救急車が来る前に、あなたの応急処置が尊い命を救います。

- ★救急医療週間
 - 9月9日（日）～15日（土）
 - ※住田分署では、救急講習会の開催申し込みを随時受付しています。
- ★問い合わせ
 - 大船渡消防署 住田分署
 - ☎46-2119

2012年 新市町村振興宝くじ

オータムジャンボ

1等 3億3000万円 / 前後賞各3000万円 ●2等 1,000万円 ●3等 100万円

3億9千万円

9/24(日)より発売!!

●発売期間 平成24年9月24日(月)～10月12日(金)
●抽せん日 平成24年10月19日(金)

売り切れしだい発売終了! 1枚300円!

工事などの入札結果

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
統合簡易水道整備事業川口地区配水管布設3号工事	24年7月19日	18,900,000円	(有)山崎工業
議場暖房設備等改修工事	24年8月6日	2,850,750円	(有)吉田商会
町道役場別当線道路改良工事	24年8月23日	46,200,000円	(有)吉田工務店
住田町遊具公園整備工事	24年8月23日	39,900,000円	(有)山崎工業

住田のすまい

断熱改修工事は「快適」「健康」「防音」「防犯」の効果がバツグン!

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく

地産地消 生産農場

(有)ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP Iwate

こんにちは！いわて生協です！

お家でお買い物 **個人宅配** はじめませんか

- ◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
- ◎暮らしに必要な食料品、雑貨が1000点以上!
- ◎住田町では280世帯が利用しています。(2012年4月現在)

☎0120-263-957 (通話料無料)

いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

情報家電のことなら お任せください!

(有)ハーネット

http://www.a-hanet.co.jp

住田町世田米字川向12-1

☎46-2363 FAX 49-1015

※『お祝いお悔やみ』と『とびだせちびっ子』は、承諾を得た方だけ掲載しています。

お祝いお悔やみ

7月届出分 (敬称略)

お誕生おめでとう

住所	子の名前	性別	親の名前
土倉 藤井 翔	つばさ	男	一慶=五月
土倉 藤井 心音	こころ	女	浩二=真紀
恵蘇 水野 夢咲	ゆめ	女	光=恵理香

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
世田米駅	佐々木 ラン子	75	昌一
赤畑	泉田 眞三郎	70	ミイ子
赤畑	菊池 吉子	76	本人
野形	荒木 定雄	83	ヨシ
八日町	佐藤 スエ子	75	本人
和山	吉田 喜蔵	86	幸男
小股	紺野 孝	85	誠喜

とびだせちびっ子

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

『お父さん・お母さんから健康でやさしい子に育ってね!』



あんな 泉杏奈ちゃん(女)
(剛さん・松美さん: 暇畑)

『お父さんからいっぱい食べて大きくなってね!』



りる 佐藤利瑠ちゃん(女)
(政義さん・恵利さん: 本町)

『お母さんから気はやさしくて力持ちな子になってね!』



かずと 松田一杜くん(男)
(格さん・初恵さん: 日向)

()内は保護者名: 地区名

交通安全情報 7月末日現在 ()内は年累計

人身事故	2件 (8件)
物損事故	6件 (113件)
飲酒運転検挙者	0人 (0人)

『赤信号 足をそろえて 待つ心』

▽町の自慢の一つに清流気仙川があります。今年の子どもの夏はこの川で受けられる姿が見受けられました。今年も多くの公望が訪れる気仙川は淡水魚の宝庫であり、透き通るような水の透明度も魅力のようです。先日も、有志による川床が試作され交流会が行われました。町の魅力は、豊富な資源であることに感謝したいものです。



- 発行 住田町
- 〒029-2396
- 岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1
- ☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
- URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
- E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp



9月の休日当番医

気仙医師会

診療時間...9:00~17:00

日	医療機関名	電話番号
2日(日)	及川皮膚科クリニック	21-1227
9日(日)	希望ヶ丘病院	53-1019
16日(日)	越喜来診療所	44-2103
17日(月)	星こどもクリニック	21-2611
22日(土)	石倉クリニック	21-2525
23日(日)	菊田外科医院	26-4075
30日(日)	大津小児科医院	27-2673

気仙歯科医師会

診療時間...9:00~12:00

日	医療機関名	電話番号
2日(日)	峰岸歯科	27-5535
9日(日)	大船渡市国保診療所	42-3228
16日(日)	越喜来歯科診療所	44-2143
17日(月)	気仙歯科クリニック	55-3238
22日(土)	廣澤歯科医院	27-4310
23日(日)	細川歯科医院	27-4158
30日(日)	横沢歯科医院	46-3050

広報すみた 平成24年8月25日(16)